

令和元年度 第1回学校運営協議会 議事録

1 第1回学校運営協議会概要

日 時 令和元年5月28日(火) 15:00～

場 所 大阪府立岸和田高等学校 校長室

出席者

学校運営協議会委員(50音順)

P T A会長	川崎 正博	様
桃山学院教育大学副学長	中西 正人	様
岸城幼稚園長	永野 正代	様
岸城中学校長	花田 英紀	様
同窓会会長	向井 新	様
元後援会会長	山路 明子	様

学校側参加者

校 長	中山 玲代
教 頭	長岡 一久
事 務 長	坂田 眞一
首 席	塚本 弘一
首 席	田坂 太一
指導教諭(P K担当)	北本 浩一
教諭(進路指導部長)	橘 恵太
教諭(記録)	山崎 晶子

2 次第(司会:教頭)

(1) はじめに

- ① 校長挨拶
- ② 学校運営協議員の自己紹介
- ③ 本校職員の自己紹介

(2) 協議

① 昨年度の大学進学状況

71期生国公立大学合格者数132名。海外大学の合格者が1名。入学定員厳格化により幅広く私立大学を受験する傾向がある。

② 新1年生(74期)の状況

入学時に民間の学力到達テストを実施。その結果をうけて学習における弱点を知り、学習習慣に反映させている。また毎回の実施後に教員が学習の弱点の確認や学習習慣が身についているかなど、データに基づいて分析を行っている。

(Q) 過去のデータも残っているのか。

(A) 過去のデータも存在し、卒業生との比較や、在学中の個人成績の移り変わりもみることができる。年度ごとの特徴も把握することもできる。

③ ドイツザールラント州相互交流（3月）

フランクフルトからバスで2時間ほどの場所にあるザールラント州を、2年生（現3年生）2名、1年生（現2年生）8名が訪問した。事前研修にて、大阪神戸領事館の方よりドイツの基礎知識や簡単なドイツ語を教わった。ザールラント州はルクセンブルクとフランスの国境近くに位置していることもあり、国境を感じることや、ホームステイを経験し現地の人々と交流を深めることができた。非常に貴重な体験ができたこと、参加生徒全員から前向きな感想を得た。

④ 景美女子高級中学（台湾）との交流

今年、交流10年目を迎えた台北市にある景美女子高級中学の生徒が4月に本校を訪問した。10周年記念の特別招待として、台北駐大阪経済文化弁事処の方も来校された。歓迎式典、両校の生徒がともに受ける特別授業、休憩時間を通して交流することができ、有意義な時間となった。10月の修学旅行では本校の生徒が景美女子高級中学校を訪問する予定である。

⑤ 平成31年度学校経営計画

昨年度までの学校経営の方針を踏まえ、今年度も4月に教職員に学校経営計画を提示した。目標とする学校像にあるとおり、「生徒・教職員がともに、主体的な学びで成長する学校」でありたい。普段の授業を通じた学力向上はもちろん、GLHSやSSH指定により行っている様々な取り組み、学校行事やクラブ活動などあらゆる取り組みを通じて、保護者や地域、社会の期待に応じ、志を高く保ち、主体的に学び続けることのできる生徒を社会へ送り出したいと考えている。また、授業力の向上、学習者として学び続けること、また教育者として生徒を想う姿勢を大切にすることが教職員の学びへ繋がると考える。

⑥ その他

(Q)「スーパークラス」の取り組みを行う一方、全体の成績の底上げにはどう対応しているのか。

(A) スーパークラスは希望者により構成されているため、他のクラスの生徒も切磋琢磨し、学力の向上をめざしている。考査の成績が芳しくなかった生徒へは補講習（サポート講習）を行い、考査内容を復習する機会をつくっている。

(提言)

・教職員の時間外勤務の縮減について、具体的に検討していく必要がある。

3 今後の予定

- ・第2回 10月29日（火）15：00～
- ・第3回 2月 4日（火）15：00～

4 閉会の挨拶